



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日
東

上場会社名 株式会社MIXI 上場取引所
コード番号 2121 URL <https://mixi.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 上級執行役員 CEO (氏名) 木村 弘毅
問合せ先責任者(役職名) 取締役 上級執行役員 CFO (氏名) 島村 恒平 (TEL) 03-6897-9500
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	47,073	50.3	8,637	125.0	5,428	102.8	5,652	179.3	5,825	311.7
2026年3月期第1四半期	31,323	4.1	3,839	△1.9	2,677	△4.0	2,023	△38.0	1,414	△36.7

※EBITDA=減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 6,143百万円(144.6%) 2026年3月期第1四半期 2,511百万円(3.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	89.47	88.59
2026年3月期第1四半期	20.92	20.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	282,828	195,375	66.4
2026年3月期	280,405	189,466	64.7

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 187,798百万円 2026年3月期 181,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	60.00	—	95.00	155.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	185,000	8.0	31,500	1.0	19,500	△12.4	20,000	△19.0	25,000	44.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	68,530,850株	2026年3月期	71,330,850株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	3,424,404株	2026年3月期	6,224,404株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	65,106,446株	2026年3月期1Q	67,621,650株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因の変化により異なる結果となることをご承知の上、投資判断を下さるようお願いいたします。
- 当社は、2026年7月31日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	31,323	47,073	50.3%
EBITDA(百万円)	3,839	8,637	125.0%
営業利益(百万円)	2,677	5,428	102.8%
経常利益(百万円)	2,023	5,652	179.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	1,414	5,825	311.7%

当第1四半期連結累計期間の売上高は47,073百万円（前年同期比50.3%増）となりました。また、EBITDAは8,637百万円（同125.0%増）、営業利益は5,428百万円（同102.8%増）、経常利益は5,652百万円（同179.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,825百万円（同311.7%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

また、事業セグメントの利益の測定方法は、減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値（EBITDA）としております。

①デジタルエンターテインメント事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	16,076	19,532	21.5%
セグメント利益(百万円)	7,801	10,881	39.5%

デジタルエンターテインメント事業は、スマートデバイス向けゲーム「モンスターストライク」を主力として収益を上げております。「モンスターストライク」は、MAUが減少したものの、ARPUが増加したことにより、前年同期と比較して増収となりました。セグメント利益は、増収に加えてコスト効率化が寄与し、増益となりました。

この結果、当事業の売上高は19,532百万円（前年同期比21.5%増）、セグメント利益は10,881百万円（同39.5%増）となりました。

②スポーツ事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	11,143	21,673	94.5%
セグメント利益(百万円)	604	1,258	108.0%

スポーツ事業では、主にベッティング事業、観戦事業を運営しております。ベッティング事業においては、前年9月にPointsBet Holdings Limitedを連結子会社化したことによる増収に加え、株式会社チャリ・ロトの競輪場包括受託運営が好調であったこと及び株式会社ネットドリーマーズの車券販売高の伸長により、前年同期と比較して増収となりました。観戦事業は、FC東京及び千葉ジェッツのチケット販売が好調であったことから、前年同期と比較して増収となりました。なお、FC東京は決算期変更に伴い、当第1四半期連結累計期間におきましては、2026年2月から6月までの5ヶ月の業績を連結決算に取り込んでおります。

この結果、当事業の売上高は21,673百万円（前年同期比94.5%増）、セグメント利益は1,258百万円（同108.0%増）となりました。

③ライフスタイル事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	3,505	4,363	24.5%
セグメント利益又は損失 (△)(百万円)	△69	261	－%

ライフスタイル事業では、家族向け写真・動画共有アプリ「家族アルバム みてね」、サロンスタッフ直接予約アプリ「minimo」、SNS「mixi」「mixi2」を中心に各種サービスを運営しております。当期においては、「家族アルバム みてね」の注力領域（みてねプレミアム、写真プリント、みてねみまもりGPS、広告）や「minimo」の売上が伸長したことにより、前年同期と比較して増収、黒字転換となりました。

この結果、当事業の売上高は4,363百万円（前年同期比24.5%増）、セグメント利益は261百万円（前年同期はセグメント損失69百万円）となりました。

④投資事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	582	1,502	158.1%
セグメント利益又は損失 (△)(百万円)	△39	860	－%

投資事業では、スタートアップやベンチャーキャピタルへの出資を行っております。当期においては、保有株式の売却や当社グループが出資するファンドの損益取込みを行いました。

この結果、当事業の売上高は1,502百万円（前年同期比158.1%増）、セグメント利益は860百万円（前年同期はセグメント損失39百万円）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

①財政状態

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、資産については流動資産が178,020百万円（前連結会計年度末比1,680百万円増加）となり、主な要因としては、営業投資有価証券の増加や、現金及び預金の減少等があげられます。固定資産は104,808百万円（前連結会計年度末比743百万円増加）となり、主な要因としては投資有価証券の増加等があげられます。

負債については、流動負債が37,572百万円（前連結会計年度末比2,450百万円減少）となり、主な要因としては、未払法人税等や未払金の減少等があげられます。固定負債は49,881百万円（前連結会計年度末比1,035百万円減少）となり、主な要因としては、長期借入金の減少等があげられます。純資産は195,375百万円（前連結会計年度末比5,908百万円増加）となり、主な要因としては、自己株式の消却及びその他有価証券評価差額金の増加や利益剰余金の減少等があげられます。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末と比べて1,978百万円減少し、109,212百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間において営業活動により獲得した資金は3,326百万円（前年同期は13,892百万円の使用）となりました。これは主に、増加要因としての税金等調整前四半期純利益5,647百万円等が、減少要因としての法人税等の支払額3,808百万円等を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は1,249百万円（前年同期は3,640百万円の使用）となりました。これは主に、減少要因としての固定資産の取得による支出2,642百万円及び投資有価証券の取得による支出981百万円等が、増加要因としての定期預金の払戻による収入3,000百万円等を上回ったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は4,349百万円（前年同期は4,077百万円の使用）となりました。これは主に、減少要因としての配当金の支払額3,443百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の通期連結業績予想につきましては、2026年5月15日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2026年7月31日）公表いたしました「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	111,560	106,680
受取手形及び売掛金	15,811	15,591
営業投資有価証券	31,898	37,935
有価証券	2,853	2,755
商品	985	1,034
その他	13,484	14,278
貸倒引当金	△252	△255
流動資産合計	176,340	178,020
固定資産		
有形固定資産	25,180	25,679
無形固定資産		
のれん	23,827	23,421
顧客関連資産	14,033	13,799
商標権	7,738	7,692
ソフトウェア	14,657	13,630
その他	293	778
無形固定資産合計	60,551	59,321
投資その他の資産		
投資有価証券	4,618	5,413
長期貸付金	5,616	5,611
繰延税金資産	3,053	2,617
その他	5,878	6,992
貸倒引当金	△834	△829
投資その他の資産合計	18,332	19,806
固定資産合計	104,064	104,808
資産合計	280,405	282,828
負債の部		
流動負債		
短期借入金	4,927	4,872
未払金	16,490	14,635
未払法人税等	4,209	2,291
未払消費税等	971	1,521
賞与引当金	2,124	1,237
その他	11,300	13,014
流動負債合計	40,022	37,572
固定負債		
長期借入金	40,223	39,377
繰延税金負債	9,937	9,920
その他	755	582
固定負債合計	50,916	49,881
負債合計	90,939	87,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,698	9,698
資本剰余金	9,675	9,674
利益剰余金	174,756	168,100

自己株式	△19,060	△10,486
株主資本合計	175,070	176,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,656	6,661
為替換算調整勘定	3,765	4,148
その他の包括利益累計額合計	6,422	10,810
新株予約権	896	894
非支配株主持分	7,077	6,682
純資産合計	189,466	195,375
負債純資産合計	280,405	282,828

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	31,323	47,073
売上原価	11,307	17,014
売上総利益	20,015	30,058
販売費及び一般管理費	17,338	24,629
営業利益	2,677	5,428
営業外収益		
受取利息	14	98
受取配当金	24	21
為替差益	—	400
その他	57	56
営業外収益合計	96	578
営業外費用		
支払利息	38	177
持分法による投資損失	584	159
為替差損	29	—
その他	98	17
営業外費用合計	750	353
経常利益	2,023	5,652
特別利益		
固定資産売却益	2	—
新株予約権戻入益	0	2
その他	273	—
特別利益合計	277	2
特別損失		
固定資産除売却損	26	2
減損損失	—	5
特別損失合計	26	7
税金等調整前四半期純利益	2,274	5,647
法人税、住民税及び事業税	252	1,895
法人税等調整額	549	△1,555
法人税等合計	802	339
四半期純利益	1,472	5,308
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	57	△516
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,414	5,825

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,472	5,308
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,145	440
為替換算調整勘定	△102	393
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	1
その他の包括利益合計	1,038	835
四半期包括利益	2,511	6,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,454	6,649
非支配株主に係る四半期包括利益	57	△506

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,274	5,647
減価償却費	487	543
無形固定資産償却費	357	1,952
のれん償却額	316	712
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△940	△887
受取利息及び受取配当金	△39	△120
支払利息	38	177
為替差損益 (△は益)	△20	△331
持分法による投資損益 (△は益)	584	159
売上債権の増減額 (△は増加)	2,720	221
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△784	△224
未払金の増減額 (△は減少)	259	△1,264
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,280	548
契約負債の増減額 (△は減少)	729	937
預り金の増減額 (△は減少)	△404	418
その他の資産の増減額 (△は増加)	△11,068	△1,209
その他	40	△87
小計	△6,725	7,190
利息及び配当金の受取額	80	119
利息の支払額	△41	△174
法人税等の支払額	△7,205	△3,808
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13,892	3,326
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△600
定期預金の払戻による収入	79	3,000
固定資産の取得による支出	△4,358	△2,642
投資有価証券の取得による支出	△181	△981
関係会社株式の売却による収入	609	—
その他	210	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,640	△1,249
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	49	—
長期借入れによる収入	1,400	—
長期借入金の返済による支出	△131	△900
自己株式の取得による支出	△1,492	—
配当金の支払額	△3,900	△3,443
その他	△2	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,077	△4,349
現金及び現金同等物に係る換算差額	△119	293
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△21,729	△1,978
現金及び現金同等物の期首残高	108,174	111,190
現金及び現金同等物の四半期末残高	86,444	109,212

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社は、2025年5月14日開催の取締役会決議に基づき、2025年5月30日付で自己株式2,400,000株の消却を行い、当第1四半期連結累計期間において自己株式450,800株を取得しております。

また、当第1四半期連結累計期間において、ストックオプションの権利行使により自己株式154,500株を処分しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金が7,337百万円、自己株式が6,027百万円それぞれ減少しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

当社は、2026年5月15日開催の取締役会決議に基づき、2026年5月29日付で自己株式2,800,000株の消却を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金、自己株式がそれぞれ8,574百万円減少しております。

(会計方針の変更)

「金融商品会計に関する実務指針」(移管指針第9号 2025年3月11日改正。以下「改正金融商品実務指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

これにより、改正金融商品実務指針の第132-2項を適用し、同項に規定する要件を満たす組合等への出資について、当該組合等の構成資産に含まれる市場価格のない株式(当社グループの子会社株式及び関連会社株式を除く。)を時価をもって評価し、組合等への出資の会計処理の基礎とする方法に変更しております。

また、改正金融商品実務指針の適用については、第205-2項に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首において、評価差額の持分相当額等をその他有価証券評価差額金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首において、営業投資有価証券5,174百万円、繰延税金負債1,610百万円、その他有価証券評価差額金3,563百万円がそれぞれ増加しております。

(追加情報)

(関連会社株式の売却に係る基本合意書の締結及び持分法適用関連会社の異動予定)

1. 当該事象の内容

当社は、2026年6月25日付の取締役会において、当社の持分法適用関連会社であるビットバンク株式会社について、SBIホールディングス株式会社の完全子会社であるSBICAH合同会社による同社株式の取得及びSBICAH合同会社を割当先とする第三者割当増資等を前提として、同社が実施予定の自己株式取得により、当社が保有する同社株式の全部を売却すること等に関する基本合意書を締結することを決議いたしました。

なお、本件株式売却が実行された場合、ビットバンク株式会社は当社の持分法適用関連会社に該当しないこととなる見込みであります。

2. 日程

- | | |
|--------------|--------------|
| (1) 決議日 | 2026年6月25日 |
| (2) 基本合意書締結日 | 2026年6月25日 |
| (3) 本取引実行日 | 2026年10月(予定) |

3. 当該事象の連結損益に与える影響額

本件株式売却が実行された場合、2027年3月期第3四半期の連結決算において、関係会社株式売却益12,231百万円を特別利益に計上する見込みであります。

なお、当計上見込額は、最終的な譲渡価額、取引関連費用、税務・会計上の処理及び本株式売却の実行時期等により変動する可能性があります。

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	デジタル エンター テインメ ント事業	スポーツ 事業	ライフ スタイル 事業	投資事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益 (注) 3	16,076	11,143	3,505	—	30,724	16	30,741
その他の収益	—	—	—	582	582	—	582
外部顧客への売上高	16,076	11,143	3,505	582	31,306	16	31,323
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	16,076	11,143	3,505	582	31,306	16	31,323
セグメント利益又は損失 (△)	7,801	604	△69	△39	8,297	△5,620	2,677
その他の項目							
減価償却費	50	552	50	0	653	191	845
のれん償却額	—	234	81	—	316	—	316

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△5,620百万円には、報告セグメントの減価償却費△653百万円及びのれん償却額△316百万円並びに各セグメントに配分していない全社売上16百万円、全社費用△4,665百万円が含まれております。全社項目は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の項目であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当社グループの売上高としては、主にデジタルエンターテインメント事業におけるスマートデバイス向けゲームである「モンスターストライク」で構成されております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	デジタル エンター テインメ ント事業	スポーツ 事業	ライフ スタイル 事業	投資事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	19,532	21,673	4,363	—	45,570	0	45,570
その他の収益	—	—	—	1,502	1,502	—	1,502
外部顧客への売上高	19,532	21,673	4,363	1,502	47,073	0	47,073
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	0	—	0	△0	—
計	19,532	21,673	4,363	1,502	47,073	0	47,073
セグメント利益	10,881	1,258	261	860	13,261	△7,832	5,428
その他の項目							
減価償却費	41	2,237	44	0	2,324	172	2,496
のれん償却額	—	628	83	—	712	—	712

(注) 1. セグメント利益の調整額△7,832百万円には、報告セグメントの減価償却費△2,324百万円及びのれん償却額△712百万円並びに各セグメントに配分していない全社売上0百万円、全社費用△4,796百万円が含まれております。全社項目は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の項目であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。